

【質問3】南風校区が暮らしにくい点は何ですか

地域の皆さんの声をまとめた「南風校区のこれから」を考える資料です。役員の負担やアナログな連絡方法といった今の悩みを解決し、デジタル活用や外部委託などで、誰もが無理なく楽しく暮らせる街へのヒントが詰まっています。

住民の声を示す 南風校区の課題

インフラと交通の壁



美咲が丘駅にエレベーターがなく、高齢者や子育て世代に大きな負担
多くの住民が、急な階段しかない駅の利用に現在そして将来への不安を感じている。

「車なし」では生活困難

公共交通が不十分で坂道も多く、買い物や通院には車が必須との声が多数。



日常生活に不可欠な施設の不足

スーパー、金融機関、郵便局などが徒歩圏内になく、不便さを感じる住民が多い。

コミュニティと生活環境の課題



夜道の暗さと防犯カメラの未設置

街灯が少なく、夜間の帰宅時や子供の安全に不安を感じるという意見が目立つ。

自治会活動の負担感

役員の押し付け合いや、時代に合わない行事が精神的な負担になっているとの声がある。



近隣トラブルとマナー問題

ペットの糞尿、路上駐車、ゴミ問題など、住民間のマナー違反がストレスの原因となっている。

【質問6】校区の活動について

南風校区の住民アンケートから見えた、地域活動の現状と未来への提案をまとめた図解です。役員の負担軽減やデジタル化、活動の外注化など、高齢化やライフスタイルの変化に合わせた具体的な改善策を提示しています。

南風校区の未来：住民の声から見える課題と提案

現在の課題



役員の負担が重すぎる
高齢化と担い手不足で、活動が特定の人に集中しています。

時代に合わない活動と運営
猛暑の夏祭りなど、体力的に厳しい行事の見直しを求める声が多くあります。



アナログな連絡手段への不満
回覧板は共働き世帯や高齢者にとって大きな負担となっています。

未来に向けた「改善の提案」



LIINEやWebで情報共有を
回覧板を電子化し、災害時の安否確認にも活用すべきとの意見があります。



清掃・草刈りは外部委託へ
住民の負担軽減のため、体力的に厳しい作業は専門業者に任せるべきです。



全世代が参加しやすい企画を
子どもと高齢者の交流や、新しい住民向けのイベントが求められています。

【質問7】あなたにできること

「地域のために何かしたい」という高い志を持つ住民の声をまとめた資料です。清掃や挨拶といった身近な習慣から、行事への参加、専門知識を活かした活動まで、多くの住民が自分にできる貢献を前向きに模索しています。より良い街を共に創ろうとする、住民一人ひとりの熱意と多様な可能性が示されています。

住民が考える、より良い地域づくりのための「私にできること」

身近なところから始める地域貢献

きれいな街を保つための 清掃活動

ゴミ拾いや除草、自宅周りの清掃など、最も多くの住民が意欲を示しています。



挨拶や声かけで、 つながりを育む

日常的な挨拶や立ち話、ご近所付き合いや信頼関係の基本と考えています。



子どもから高齢者まで、 地域で見守る安心感

登下校時の旗振りやパトロール、高齢者の見守りなどに関心があります。



みんなで創る地域の未来

地域活動への 積極的な参加

地域の行事や役員活動に、可能な範囲で協力したいという声が多数あります。



より良い街にするための 具体的な提案

交通の利便性向上や自治会運営の見直しなど、未来に向けた意見も出ています。



専門知識や特技を 地域のために

音楽や語学、防災の経験などを活かしたいというユニークな提案もあります。

